

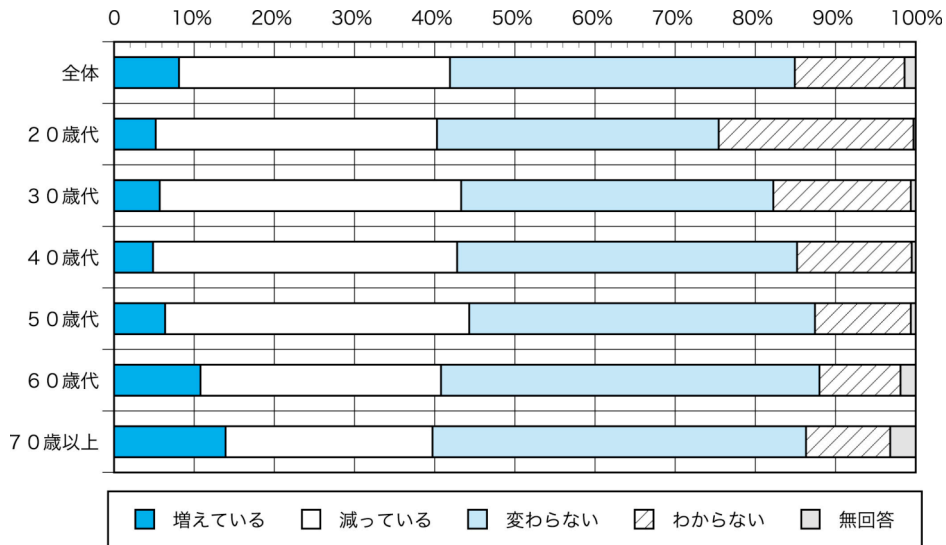
【長野市の緑について】

問 10 今から5年ほど前と比べて、あなたが見たり接したりする緑は増えていると思いますか。
次の中から1つだけ選んでください。

		1 増えている	2 減っている	3 変わらない	4 わからない	無回答	合計	
全体	度数	264	1,100	1,399	444	45	3,252	
	割合	8.1%	33.8%	43.0%	13.7%	1.4%	100.0%	
年代	1 20歳代	度数	15	101	101	70	1	288
		割合	5.2%	35.1%	35.1%	24.3%	0.3%	100.0%
	2 30歳代	度数	31	206	213	94	4	548
		割合	5.7%	37.6%	38.9%	17.2%	0.7%	100.0%
	3 40歳代	度数	26	201	225	76	3	531
		割合	4.9%	37.9%	42.4%	14.3%	0.6%	100.0%
	4 50歳代	度数	41	244	277	77	4	643
		割合	6.4%	37.9%	43.1%	12.0%	0.6%	100.0%
	5 60歳代	度数	74	205	323	69	13	684
		割合	10.8%	30.0%	47.2%	10.1%	1.9%	100.0%
	6 70歳以上	度数	77	143	258	58	18	554
		割合	13.9%	25.8%	46.6%	10.5%	3.2%	100.0%

長野市の緑を5年前と比べた場合、「変わらない」(43.0%)という回答が一番多く、約4割となる。次に、「減っている」(33.8%)と続く。

年代層で見ると、「20歳代」、「30歳代」では、「減っている」と「変わらない」という回答割合がほぼ同じとなっている。一方、「40歳代」以上では、「変わらない」という回答が「減っている」という回答を上回り、その差は年代層が上がるにつれ広がっている。



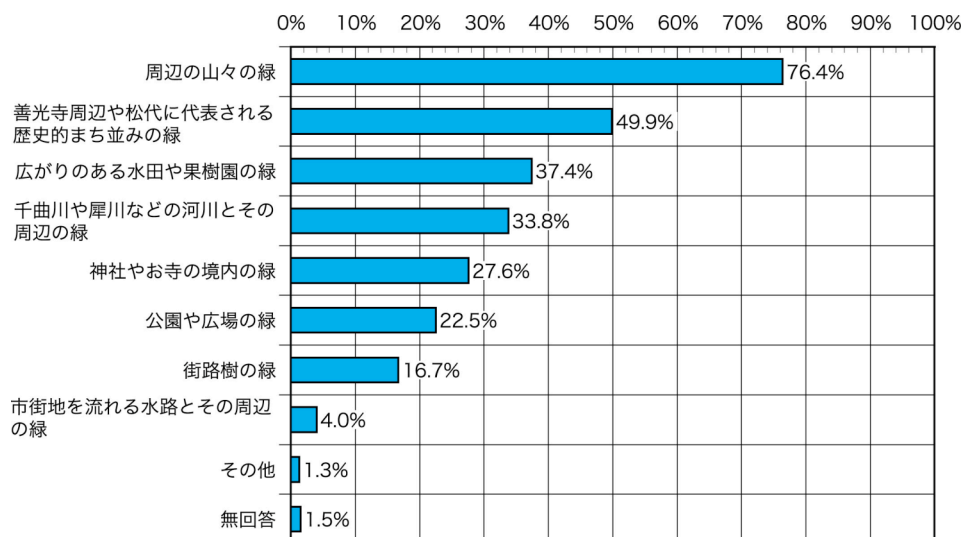
問 11 あなたが特に「長野市らしいと感じる緑」とはどこですか。次の中から3つ選んでください。

		1 善光寺周辺や松代に代表される歴史的まち並みの緑	2 周辺の山々の緑	3 広がりのある水田や果樹園の緑	4 千曲川や犀川などの河川とその周辺の緑	5 市街地を流れる水路とその周辺の緑	6 公園や広場の緑	7 神社やお寺の境内の緑	8 街路樹の緑	9 その他	無回答	合計	
全体	度数	1,624	2,483	1,216	1,100	129	733	896	544	43	48	3,252	
	割合	49.9%	76.4%	37.4%	33.8%	4.0%	22.5%	27.6%	16.7%	1.3%	1.5%	-	
年代	1 20歳代	度数	153	227	127	96	9	55	67	37	4	5	288
		割合	53.1%	78.8%	44.1%	33.3%	3.1%	19.1%	23.3%	12.8%	1.4%	1.7%	-
	2 30歳代	度数	258	452	266	204	18	110	124	65	6	3	548
		割合	47.1%	82.5%	48.5%	37.2%	3.3%	20.1%	22.6%	11.9%	1.1%	0.5%	-
	3 40歳代	度数	284	416	240	218	20	84	102	65	3	8	531
		割合	53.5%	78.3%	45.2%	41.1%	3.8%	15.8%	19.2%	12.2%	0.6%	1.5%	-
	4 50歳代	度数	318	525	264	258	27	104	159	93	8	6	643
		割合	49.5%	81.6%	41.1%	40.1%	4.2%	16.2%	24.7%	14.5%	1.2%	0.9%	-
	5 60歳代	度数	334	495	185	208	35	191	237	145	13	9	684
		割合	48.8%	72.4%	27.0%	30.4%	5.1%	27.9%	34.6%	21.2%	1.9%	1.3%	-
	6 70歳以上	度数	276	366	134	116	20	189	206	139	9	15	554
		割合	49.8%	66.1%	24.2%	20.9%	3.6%	34.1%	37.2%	25.1%	1.6%	2.7%	-

長野市らしいと感じる緑としては、「周辺の山々の緑」(76.4%)が一番多く、7割を超えている。次に、「善光寺周辺や松代に代表される歴史的まち並みの緑」(49.9%)、「広がりのある水田や果樹園の緑」(37.4%)と続いている。

年代層で見ると、各年代層とも「周辺の山々の緑」という回答が一番多い。次に、「善光寺周辺や松代に代表される歴史的まち並みの緑」と続く傾向にある。しかし、「30歳代」では、「広がりのある水田や果樹園の緑」という回答がやや上回っている。この「広がりのある水田や果樹園の緑」という項目については、「20歳代」から「50歳代」までの年代層で、約4割を超える回答となっている。また、「千曲川や犀川などの河川とその周辺の緑」という項目も、「40歳代」、「50歳代」で、4割を超える回答となっている。「公園や広場の緑」「神社やお寺の境内の緑」という項目については、「60歳代」、「70歳以上」でその回答割合が高くなる傾向にある。

長野市らしさを緑を感じる対象としては、身近に感じている緑を取り上げる傾向があると推察される。「周辺の山々の緑」は、どの地域、年代層にとっても身近に見られる緑のある風景といえる。年代層によりその行動範囲や生活圏が異なることから、長野市らしさを感じる緑の対象にも違いがみられると考えられる。



問 12 あなたが緑に対して特に期待する効果はどれですか。次の中から3つ選んでください。

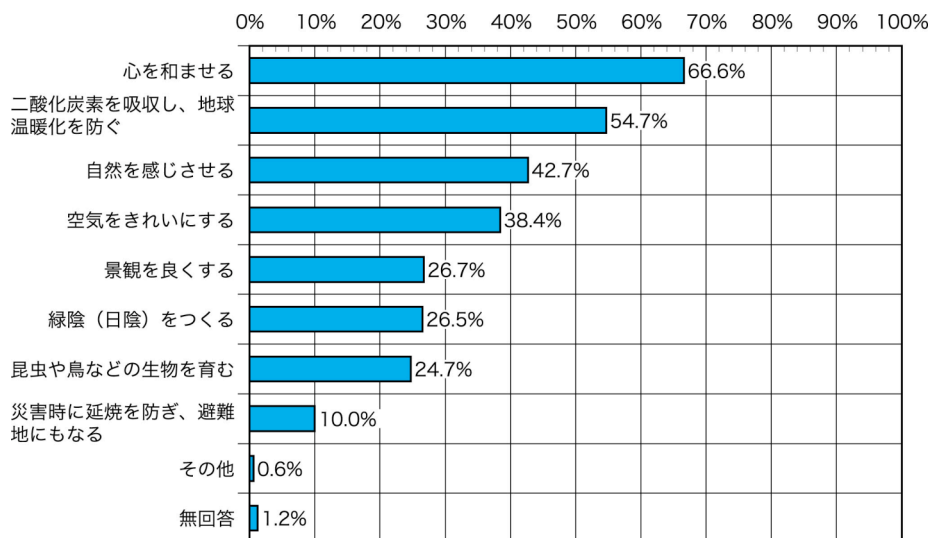
		1 心を和ませる	2 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防ぐ	3 空気をきれいにする	4 緑陰（日陰）をつくる	5 自然を感じさせる	6 昆虫や鳥などの生物を育む	7 景観を良くする	8 災害時に延焼を防ぎ、避難地にもなる	9 その他	無回答	合計	
全体	度数	2,166	1,778	1,248	861	1,388	803	867	324	21	38	3,252	
	割合	66.6%	54.7%	38.4%	26.5%	42.7%	24.7%	26.7%	10.0%	0.6%	1.2%	-	
年代	1 20歳代	度数	175	163	137	59	136	67	75	13	3	5	288
		割合	60.8%	56.6%	47.6%	20.5%	47.2%	23.3%	26.0%	4.5%	1.0%	1.7%	-
	2 30歳代	度数	335	324	223	144	229	149	160	32	7	3	548
		割合	61.1%	59.1%	40.7%	26.3%	41.8%	27.2%	29.2%	5.8%	1.3%	0.5%	-
	3 40歳代	度数	347	303	186	180	203	153	139	24	4	8	531
		割合	65.3%	57.1%	35.0%	33.9%	38.2%	28.8%	26.2%	4.5%	0.8%	1.5%	-
	4 50歳代	度数	477	347	212	190	282	148	176	61	0	3	643
		割合	74.2%	54.0%	33.0%	29.5%	43.9%	23.0%	27.4%	9.5%	0.0%	0.5%	-
	5 60歳代	度数	474	330	261	150	338	166	170	96	3	5	684
		割合	69.3%	48.2%	38.2%	21.9%	49.4%	24.3%	24.9%	14.0%	0.4%	0.7%	-
	6 70歳以上	度数	357	309	228	137	200	120	147	97	4	12	554
		割合	64.4%	55.8%	41.2%	24.7%	36.1%	21.7%	26.5%	17.5%	0.7%	2.2%	-

緑に対して特に期待する効果については、「心を和ませる」（66.6%）が一番多い。次に、「二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防ぐ」（54.7%）、「自然を感じさせる」（42.7%）と続く。

年代層で見ると、いずれの年代層でも「心を和ませる」という回答が一番多い。しかし、「20歳代」、「30歳代」では、「二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防ぐ」という回答割合との差がほとんどない結果となっている。また、「40歳代」、「70歳以上」でも、その差はあまり大きくない。「50歳代」、「60歳代」で「心を和ませる」という回答が多くなり、その差が大きくなっている。

「20歳代」、「30歳代」では、「空気をきれいにする」、「自然を感じさせる」という回答割合が4割を超えている。また、「50歳代」、「60歳代」でも「自然を感じさせる」という回答が4割を超え、「70歳以上」では「空気をきれいにする」という回答が4割を超えている。

緑に対して特に期待する効果については、心を和ませ自然を感じさせるという効果と、空気をきれいにするとともに二酸化炭素を吸収、地球温暖化を防ぐ効果を期待している2つの側面があると考えられる。

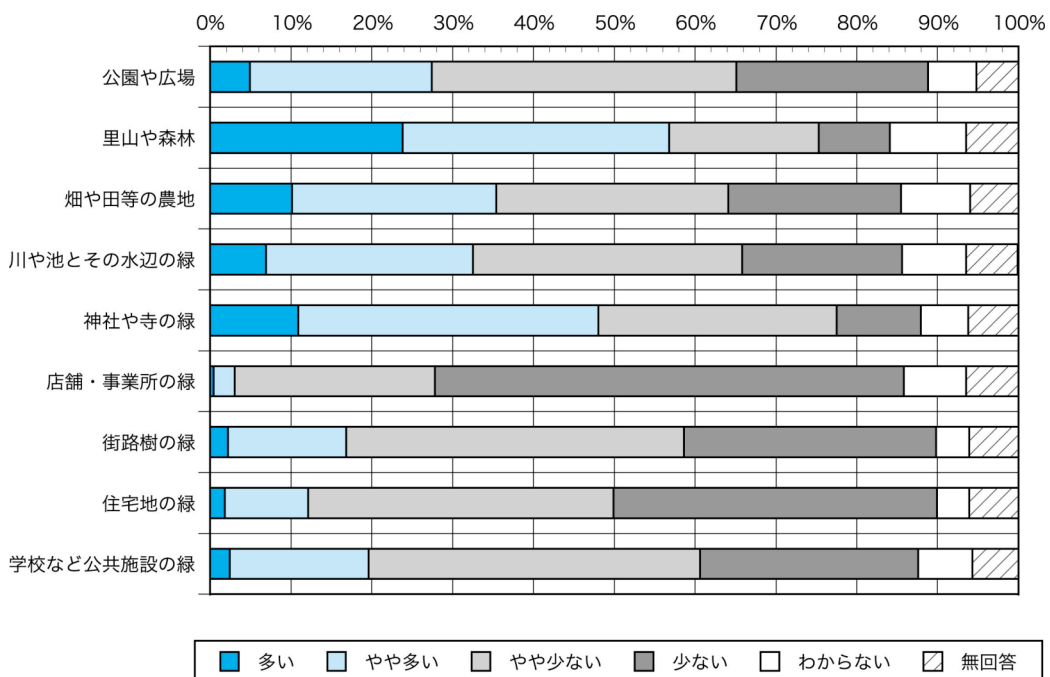


問 13 あなたは市内の公園や広場、農地、森林、川や池などの緑の量についてどう思いますか。
それぞれの項目について、最も当てはまると思う番号に1つ〇を付けてください。

項 目		多い	やや多 い	やや少 ない	少ない	わから ない	無回答	合計
		公園や広場	度数	158	732	1,227	771	194
	割合	4.9%	22.5%	37.7%	23.7%	6.0%	5.2%	100.0%
里山や森林	度数	775	1,072	600	285	307	213	3,252
	割合	23.8%	33.0%	18.5%	8.8%	9.4%	6.5%	100.0%
畑や田等の農地	度数	327	822	934	695	275	199	3,252
	割合	10.1%	25.3%	28.7%	21.4%	8.5%	6.1%	100.0%
川や池とその水辺の緑	度数	226	834	1,082	645	258	207	3,252
	割合	6.9%	25.6%	33.3%	19.8%	7.9%	6.4%	100.0%
神社や寺の緑	度数	353	1,207	960	337	193	202	3,252
	割合	10.9%	37.1%	29.5%	10.4%	5.9%	6.2%	100.0%
店舗・事業所の緑	度数	14	83	808	1,885	251	211	3,252
	割合	0.4%	2.6%	24.8%	58.0%	7.7%	6.5%	100.0%
街路樹の緑	度数	72	475	1,358	1,016	134	197	3,252
	割合	2.2%	14.6%	41.8%	31.2%	4.1%	6.1%	100.0%
住宅地の緑	度数	59	336	1,230	1,300	129	198	3,252
	割合	1.8%	10.3%	37.8%	40.0%	4.0%	6.1%	100.0%
学校など公共施設の緑	度数	79	558	1,332	878	218	187	3,252
	割合	2.4%	17.2%	41.0%	27.0%	6.7%	5.8%	100.0%

市内の緑の量について、「里山や森林」「神社や寺の緑」では、「多い」、「やや多い」という回答合計が約5割となっている。一方、「店舗・事業所の緑」では1割に満たない結果となり、「住宅地の緑」、「街路樹の緑」、「学校など公共施設の緑」も2割以下となっている。

生活の場となる店舗や事業所、住宅地、街路樹、学校などでは緑の量が少ないと感じる割合が多いといえる。一方、里山や神社、寺などの緑は、多いと感じる割合も高い。暮らしの中にある、身近な緑が少ないと考えられる。



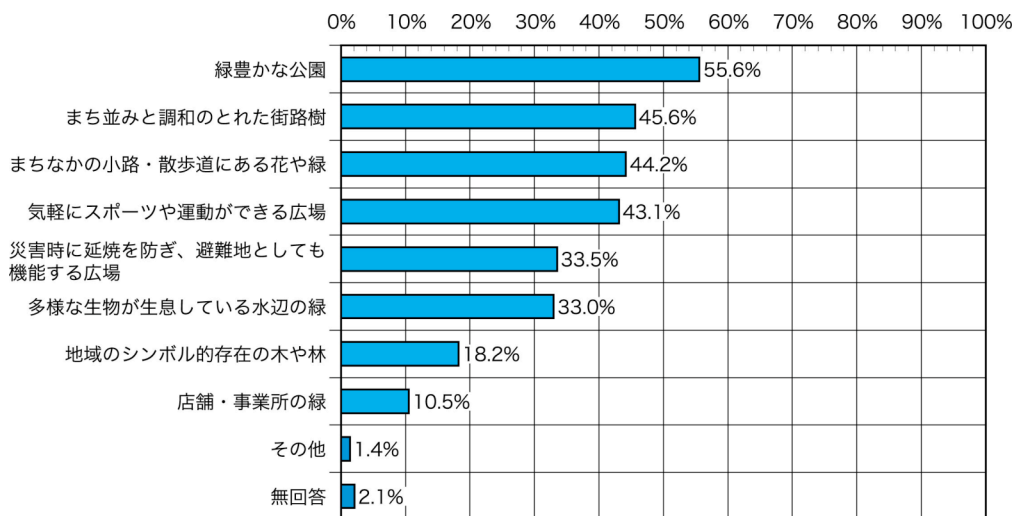
問 14 あなたの身近にあったら良いと思う緑や緑の空間はどれですか。次の中から3つ選んでください。

		1 緑豊かな公園	2 気軽にスポーツや運動ができる広場	3 災害時に延焼を防ぎ、避難地としても機能する広場	4 多様な生物が生息している水辺の緑	5 地域のシンボリック存在の木や林	6 まちなかの小路・散歩道にある花や緑	7 店舗・事業所の緑	8 まち並みと調和のとれた街路樹	9 その他	無回答	合計	
全体		度数 1,809	1,400	1,090	1,073	592	1,438	341	1,483	46	69	3,252	
		割合 55.6%	43.1%	33.5%	33.0%	18.2%	44.2%	10.5%	45.6%	1.4%	2.1%	-	
年代	1 20歳代	度数	159	151	80	90	49	144	34	120	3	4	288
		割合	55.2%	52.4%	27.8%	31.3%	17.0%	50.0%	11.8%	41.7%	1.0%	1.4%	-
	2 30歳代	度数	323	260	132	197	99	248	58	247	8	8	548
		割合	58.9%	47.4%	24.1%	35.9%	18.1%	45.3%	10.6%	45.1%	1.5%	1.5%	-
	3 40歳代	度数	275	246	138	201	88	257	58	255	11	9	531
		割合	51.8%	46.3%	26.0%	37.9%	16.6%	48.4%	10.9%	48.0%	2.1%	1.7%	-
	4 50歳代	度数	328	259	212	221	130	324	86	310	5	5	643
		割合	51.0%	40.3%	33.0%	34.4%	20.2%	50.4%	13.4%	48.2%	0.8%	0.8%	-
	5 60歳代	度数	402	284	263	225	120	286	63	304	7	11	684
		割合	58.8%	41.5%	38.5%	32.9%	17.5%	41.8%	9.2%	44.4%	1.0%	1.6%	-
	6 70歳以上	度数	321	199	264	139	106	178	41	246	12	30	554
		割合	57.9%	35.9%	47.7%	25.1%	19.1%	32.1%	7.4%	44.4%	2.2%	5.4%	-

身近にあったら良いと思う緑や空間については、「緑豊かな公園」(55.6%)が一番多い。次に、「まち並みと調和のとれた街路樹」(45.6%)、「まちなかの小路・散歩道にある花や緑」(44.2%)、「気軽にスポーツや運動ができる広場」(43.1%)と続いている。

年代層でみると、いずれの年代層でも「緑豊かな公園」という回答が一番多くなっている。しかし、2番目に多い回答は年代層により異なる。「20歳代」、「30歳代」では、「気軽にスポーツや運動ができる広場」となり、「40歳代」、「50歳代」では「まちなかの小路・散歩道にある花や緑」、「60歳代」では「まち並みと調和のとれた街路樹」、「70歳以上」は「災害時に延焼を防ぎ、避難地としても機能する広場」となる。

若い年代層では、子どもや自らが利用できる運動のできる広場が期待される一方、中高年は散歩などで歩く近所の道路に緑があることを期待している。また、高齢者はいざといった際に役立つ避難場所としての広場を望んでいるといえる。それぞれの生活に合った緑を期待した結果と思われる。



問 15 あなたは現在、家庭や職場など身近なところで緑とどのような関わりを持っていますか。
次の中から当てはまるものをすべて選んでください。

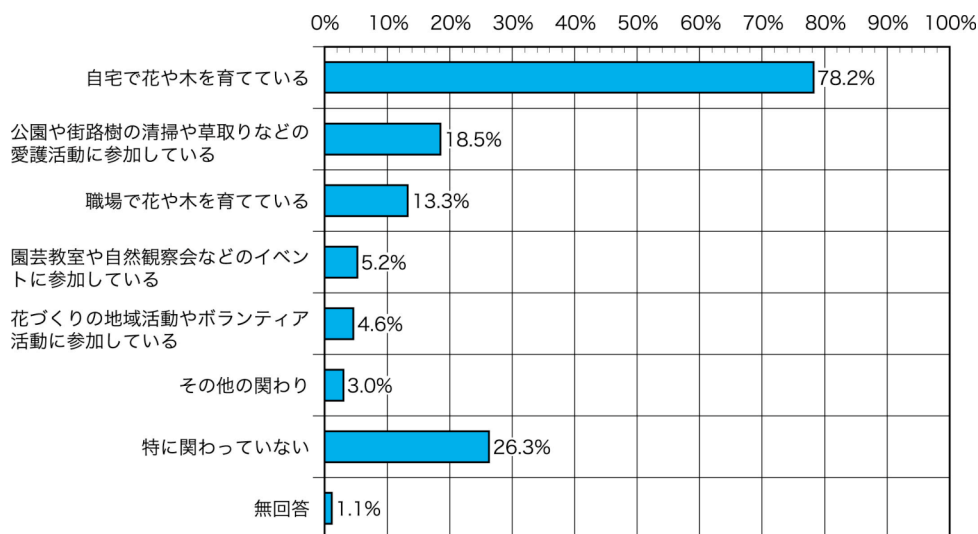
		1 自宅で花や木を育てている	2 職場で花や木を育てている	3 花づくりの地域活動やボランティア活動に参加している	4 公園や街路樹の清掃や草取りなどの愛護活動に参加している	5 園芸教室や自然観察会などのイベントに参加している	6 その他の関わり	7 特に関わっていない	無回答	合計	
全体	度数	2,542	433	150	603	168	99	856	36	3,252	
	割合	78.2%	13.3%	4.6%	18.5%	5.2%	3.0%	26.3%	1.1%	-	
年代	1 20歳代	度数	159	47	3	10	4	6	117	4	288
		割合	55.2%	16.3%	1.0%	3.5%	1.4%	2.1%	40.6%	1.4%	-
	2 30歳代	度数	356	104	7	67	13	11	165	2	548
		割合	65.0%	19.0%	1.3%	12.2%	2.4%	2.0%	30.1%	0.4%	-
	3 40歳代	度数	363	82	9	72	10	9	147	6	531
		割合	68.4%	15.4%	1.7%	13.6%	1.9%	1.7%	27.7%	1.1%	-
	4 50歳代	度数	548	113	25	110	41	18	118	2	643
		割合	85.2%	17.6%	3.9%	17.1%	6.4%	2.8%	18.4%	0.3%	-
	5 60歳代	度数	627	61	42	181	56	26	147	5	684
		割合	91.7%	8.9%	6.1%	26.5%	8.2%	3.8%	21.5%	0.7%	-
	6 70歳以上	度数	488	25	64	163	44	29	161	15	554
		割合	88.1%	4.5%	11.6%	29.4%	7.9%	5.2%	29.1%	2.7%	-

現在、身近なところでの緑との関わりとしては、「自宅で花や木を育てている」（78.2%）という回答が一番多く8割近くとなる。一方、「公園や街路樹の清掃や草取りなどの愛護活動に参加している」（18.5%）という回答が2番目に多い結果となっているが、その割合は2割に満たない。また、「特に関わっていない」（26.3%）という回答も4分の1程度ある。

年代層で見ると、いずれの年代層でも「自宅で花や木を育てている」という回答が一番多い。年代層が高くなるにつれ、その回答割合も高くなり、「60歳代」では9割を超えている。一方、「20歳代」から「50歳代」までの年代層では、「職場で花や木を育てている」という回答が2割弱ある。

「公園や街路樹の清掃や草取りなどの愛護活動に参加している」という割合は、「20歳代」では1割に満たない結果となっている。年代層が上がるにつれ、その回答割合は増える傾向にある。「60歳代」「70歳以上」では、2割を超え3割近くとなっている。

身近な緑との関わりについては、自宅で花や木を育てることが最も多いといえる。若い世代では、職場でも同様に花や木を育てることがある。一方、積極的に公園などの清掃や草取りを行う愛護活動に参加している層は高齢者となり、若い世代は消極的な状況といえる。



問 16 あなたは今後、家庭や職場など身近なところで緑とどのような関わりを持ちたいと思いますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。

		1 自宅で花や木を育てる	2 職場で花や木を育てる	3 花づくりの地域活動やボランティア活動に参加する	4 公園や街路樹の清掃や草取りなどの愛護活動に参加する	5 園芸教室や自然観察会などのイベントに参加する	6 その他の関わり	7 関わりたくない	無回答	合計	
全体	度数	2,727	523	640	947	802	103	197	65	3,252	
	割合	83.9%	16.1%	19.7%	29.1%	24.7%	3.2%	6.1%	2.0%	-	
年代	1 20歳代	度数	208	74	30	35	31	7	28	5	288
		割合	72.2%	25.7%	10.4%	12.2%	10.8%	2.4%	9.7%	1.7%	-
	2 30歳代	度数	429	126	69	109	100	12	45	7	548
		割合	78.3%	23.0%	12.6%	19.9%	18.2%	2.2%	8.2%	1.3%	-
	3 40歳代	度数	420	102	71	126	112	11	43	11	531
		割合	79.1%	19.2%	13.4%	23.7%	21.1%	2.1%	8.1%	2.1%	-
	4 50歳代	度数	571	124	141	190	193	24	20	8	643
		割合	88.8%	19.3%	21.9%	29.5%	30.0%	3.7%	3.1%	1.2%	-
	5 60歳代	度数	612	70	199	275	226	21	24	12	684
		割合	89.5%	10.2%	29.1%	40.2%	33.0%	3.1%	3.5%	1.8%	-
	6 70歳以上	度数	485	26	129	212	139	28	37	20	554
		割合	87.5%	4.7%	23.3%	38.3%	25.1%	5.1%	6.7%	3.6%	-

今後、身近なところで緑とどのように関わりを持ちたいかということについては、「自宅で花や木を育てる」(83.9%)という回答が一番多い。次に、「公園や街路樹の清掃や草取りなど愛護活動に参加する」(29.1%)、「園芸教室や自然観察会などのイベントに参加する」(24.7%)と続く。一方、「関わりたくない」(6.1%)という回答は1割に満たない結果となっている。

年代層で見ると、「自宅で花や木を育てる」、「公園や街路樹の清掃や草取りなど愛護活動に参加する」、「園芸教室や自然観察会などのイベントに参加する」いずれの項目でも、年代層が高くなるにつれ、その回答割合は増加する傾向にある。全体としては回答割合が低いものの、「職場で花や木を育てる」という回答も、「20歳代」から「50歳代」にかけての年代では約2割ある。

緑を守ることへの関心は高く、多くの方が今後はより積極的に緑との関わりを持っていきたいと回答している。愛護活動やボランティアへの参加も、若い世代も含め、多くの方が今後は参加していきたいと回答している。この気持ちを踏まえ、参加しやすいきっかけをつくることにより、実際にボランティアなどへの参加を促せると考えられる。

